

令和7年度 第2回政策推進会議報告

日 時 5月2日 13時30分～14時30分

場 所 4-1会議室

出席者 18人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長から資料に基づき報告。

2 尼崎市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営の基準等を定める条例の改正（素案）に対する市民意見公募手続の実施について

こども青少年局長から資料に基づき報告。

3 尼崎市文化財保存活用地域計画（素案）及び素案に対する市民意見公募手続の実施について

教育次長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）本計画の中に市民歴史文化遺産制度の創設とあるが、どのようなものをイメージしているのか。
- ・（教育次長）本市の歴史文化遺産については、有形無形にかかわらず広く取り扱っており、地域で大切に育んできた歴史文化遺産を地域の方々と一緒に保存・活用していくことを想定している。
- ・（市長）文化財保護条例において、お祭りなどを遺産として指定する枠組みが本市独自にあるのか。
- ・（教育次長）語り継がれてきた民族史や民族的なお祭りを指定する枠組みは無い。本計画をきっかけに地域で育まれた歴史文化をどのように守っていくかなど、市民の皆さまと検討していきたい。
- ・（市長）この分野は観光とも連携する部分があり、歴史文化遺産の保存の視点のみならず、多くの人が関心を持ってもらうことについても検討していく必要があると思う。
- ・（教育次長）本計画の中には、小田地区なら近松門左衛門の里、園田地区なら田能資料館といった各地区で重点的な特色ある歴史文化のテーマを設定しているので、そのことについて、各地域課とも連携しながら、地域の皆様と歴史文化遺産について一緒に学んだり活用したりという取組を進めていきたい。

4 その他

○総合政策局長から R7 年度 10 万人わがまちクリーン運動の実施について説明。（以下、質疑等）

- ・（吹野副市長）昨年度の参加実績は。
- ・（総合政策局長）昨年度は 919 人で少し目標に届かなかったが、今年度は是非、各局のみなさまの協力をいただいて目標達成したいと思っている。
- ・（市長）クリーン運動についてごみは市で処理するという認識でよいか。また、側溝掃除をすることについて議論があったかと思うが、どのようになっているのか。
- ・（総合政策局長）ごみは市で回収する。側溝掃除については、大庄地区の方々のみから希望をいただいているため、全市的な取組ではなく、大庄地区の市民運動推進協議会の予算を使って掃除をしていただく。

- 総合政策局長から第 9 回中学・高校吹奏楽部公開レッスンコンサートの開催について説明。
- 総合政策局長から A-LAB Exhibition Vol.47「ロックと演歌（仮）」の開催について説明。
- 総務局長から尼崎市職員採用試験の募集について説明。
- 総務局長から職員専用コミュニケーションスペースのオープンについて説明。
- 総務局長から R7 年度ばいり値い向上に向けた目標設定について説明。
- 保健局長から歯と口の健康フェスタ 2025 について説明。
- 教育次長から歴史博物館第 14 回企画展「にっぽん博覧会ものがたり 前期・近代編」について説明。

以 上